

語りとジャズ——魂を揺さぶる圧巻のセッション

art unit ai+10 周年記念「平家物語～語りと弦で聴く～一ノ谷・壇ノ浦」を上演

art unit ai+は、来たる 5 月 25 日～29 日、俳優・金子あいとジャズベーシスト・須川崇志による「平家物語～語りと弦で聴く～一ノ谷・壇ノ浦」を、座・高円寺 1（東京）で上演します。

大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」で注目を集めている源氏と平家の戦い。戦いの場に臨んで懸命に生きようとした人々の物語を、金子あいの圧倒的な原文一人語りと須川崇志の魂を揺さぶる即興演奏で、現代に蘇らせます。詳細は以下の通りです。

なぜ今『平家物語』なのか

『平家物語』は、登場する人々の命のドラマを丁寧に描きだすことで、私たちに「生きるとは何か」を考えさせる作品です。新型コロナによる閉塞した日常、錯綜する世界情勢、不安にさいなまれ、生きる拠り所を失いかけている今こそ、『平家物語』の言葉に耳をかたむけ、物語がさし示す未来に目を向けてください。

原文の豊かさを味わえる

平知盛、源義経、平敦盛、熊谷直実、小宰相、那須与一、梶原景時、二位尼……金子あいは「平家物語」の人間ドラマはもちろん空間や質感まで原文の魅力を余すところなくダイナミックに表現。凛々しい武将から優雅な貴族の女性までを一人で演じるのも語りの醍醐味です。伝統芸能で鍛えた美しい所作で、縦横に動く舞台は、単なる朗読とは異なり、立体的な「語り芝居」となって立ち上がり、聴く人の想像力を掻き立てます。

語りとジャズ、唯一無二の舞台

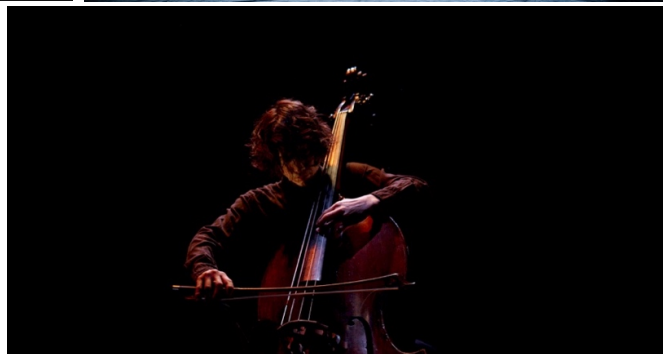
『平家物語』といえば琵琶ですが、art unit ai+では平家物語を「今につながる物語」として感じていただくために、現代音楽家とのコラボレーションで作品を作ってきました。共演する須川崇志は、気鋭のジャズベーシストとして活躍する素晴らしい才能をもつ演奏家です。みずみずしい感性で物語を深く理解し、時に激しく時に切なく、コントラバスとチェロの絶妙な即興演奏で語りと絡み合います。演奏もたっぴりと堪能していただけます。琵琶とは一味違う「語りと弦の魂のセッション」をぜひお聴きください。

金子あいが『平家物語』を語って 20 年。2011 年には art unit ai+を立ち上げ、現代的な音楽と自らの解釈で構成・演出した『平家物語』の上演を重ねてきました。2011 年～2019 年は創作打楽器「波紋音（はもん）」奏者の永田砂知子と共演。2020 年からはジャズベーシスト須川崇志とコラボレーションし、コロナ禍でも舞台を楽しんでいただけたよう 4K&ハイレゾの舞台映像『平家物語』を発表。新たな「平家物語」ファンを増やしてきました。これまでに全国 83 公演、8000 名以上の方にご覧いただき、動画の視聴数は 5300 を超えました。今回はこの 10 年の集大成として、座・高円寺提携公演を行います。

■このプレスリリースに関するお問合せ先

art unit ai+（アートユニットアイプラス） 担当：金子あい

090-8009-2444 aikaneko02@gmail.com 公式 WEB サイト <https://aikaneko.com>



過去の舞台

-----公演概要-----

■公演タイトル：平家物語～語りと弦で聴く～ 一ノ谷・壇ノ浦

■出演：金子あい（語り芝居）／須川崇志（コントラバス・チェロ）

■会場：座・高円寺1 03-3223-7500 <https://za-koenji.jp/>

東京都杉並区高円寺北 2-1-2（JR 中央線高円寺駅北口下車徒歩 5 分）

■日時：2022 年 5 月 25 日（水）～29 日（日）＊開場は開演の 30 分前。＊上演時間約 90 分（休憩含む）

5 月 25 日（水）19:00

5 月 26 日（木）14:00★◆

5 月 27 日（金）19:00

5 月 28 日（土）14:00★◆

5 月 29 日（日）14:00

★託児サービス◆ポストトークあり

＊ポストトーク登壇者：26 日（金子、須川）／28 日（金子、須川＋特別ゲスト：波紋音奏者 永田砂知子）

■料金：（前売当日共、全席指定）＊未就学児の入場はご遠慮いただいております。

1）一般＝5,000 円

2）ペア割＝9,000 円（2 名 1 組）

3）グループ割＝3 名以上もお一人 4,500 円になります。

4）U20 割＝2,000 円（art unit ai+のみ取扱。要当日身分証）

■チケット発売：3 月 24 日（木）午前 10:00

■チケット取扱：◎座・高円寺チケットボックス（月曜定休）

03-3223-7300（10:00～18:00）／窓口（10:00～19:00）<https://za-koenji.jp/>（無休 24H 受付）

◎art unit ai+ 090-1232-1363（10:00～18:00）チケット担当山崎 auaplus@gmail.com

[公演チケット申込フォーム](#)（24H 受付）

■チケットに関するお問合せ：art unit ai+ 090-1232-1363（10:00～18:00）auaplus@gmail.com

■スタッフ：照明：和田東史子／音響：荒木まや／アートディレクション：トクマスヒロミ

衣裳・ヘアメイク：細田ひなこ／舞台監督：穂苅竹洋／演出助手：伊奈山明子

ドラマツルク：野澤千佳子／デザイン：art unit ai+／宣伝写真（金子）bozzo

■協力：株式会社藤原プロデュース、かなえのかい、F&JP Bridge with Japan

■後援：杉並区

■提携：[NPO 法人劇場創造ネットワーク/座・高円寺](#)

■企画・制作・主催：art unit ai+

■関連イベント（参加無料）[もっと楽しくなる！『平家物語』はじめて講座](#)

鑑賞の手引きとなるように原文の紹介やあらすじ、見どころをわかりやすく面白く解説します。①～④は同じ内容です。

<会場>座・高円寺 阿波おどりホール ①4月21日(木) ②5月6日(金) 14:00～15:00

<オンライン>③4月21日(木) ④5月6日(金) 20:00～21:00（申込後に URL をお知らせ）

[はじめて講座申込フォーム](#)（24H 受付）

演出のベースにあるのは、古典と現代がシームレスに繋がる面白さ。例えば「那須与一」は「入社 2、3 年の若手社員がオーナー弟の副社長からとんでもないプロジェクトを無茶振りされる。成功しても失敗しても命がけ。どうする与一！」。「小宰相身投」は「戦争未亡人となった身重の小宰相。初めての出産や子育て、望まぬ再婚…不安に押しつぶされて海に身を投げる」といったように、現代的な感覚で解説し、古典を身近に感じていただく工夫をしています。

■上演章段とあらすじ（詳細はウェブサイトをご覧ください）

巻第九「坂落（さかおとし）」

平家の意表を突き、急峻な崖を馬で駆け下り背後から急襲する源義経軍。平家は一ノ谷合戦で惨敗する。

巻第九「敦盛最期（あつもりのさいご）」

敗走する平家軍を追う源氏の侍、熊谷直実。大將軍と目をつけたのは美しい若武者平敦盛だった。直実は泣く泣く首を討つ。

巻第九「小宰相身投（こざいしょうみなげ）」

一ノ谷での夫の戦死の報せに身重の小宰相は、生きる希望を失い暗い海に身を投げる。

巻第十一「那須与一（なすのよいち）」

屋島合戦で平家が小舟にかかげた扇的。義経の命令を受けて、与一は自らの命をかけて矢を放つ。

巻第十一「壇浦合戦（だんのうらかっせん）」

源平合戦の勝敗を決する壇ノ浦。意気盛んな源氏方では、義経と梶原景時の同士争いが起きる。平知盛は「戦いは今日が最後。名を惜しめ、命を惜しむな」と味方を奮い立たせる。

巻第十一「先帝身投（せんていみなげ）」

義経に水主を射殺された平家は、船を操ることができない。「浪の下にも都はございます」と、二位尼は三種神器をかかえ、安徳天皇もろとも壇ノ浦の海に沈んだ。平家が敗れ、源平の戦いは幕を下ろす。

■金子と須川による「平家物語～語りと弦で聴く」舞台映像を公開しています。

[『平家物語～滅亡の焰』](#) 奈良炎上、入道死去、千手前ほか
(AFF 助成) 73 分 2021

[『平家物語～俊寛』](#) 足摺、有王、僧都死去ほか 2020
(アートにエールを！東京プロジェクト助成) 68 分+対談



平家物語チャンネル

■プロフィール



金子あい（俳優・アーティスト）

東京都出身。東京藝術大学大学院環境造形デザイン修了。art unit ai+主宰。和洋を問わず現代劇から古典まで様々な舞台で活動。2002 年より「平家物語」を語り始める。2011 年に art unit ai+を立ち上げ、演出・主演をつとめる舞台「平家物語」シリーズを波紋音の永田砂知子と全国で公演。2020 年からは気鋭のジャズベーシスト須川崇志と「平家物語～語りと弦で聴く」4K ハイレゾ舞台映像シリーズを発表。圧倒的で鮮やかな語り芝居で古典を蘇らせる。その他に舞台「石牟礼道子 六道御前」「紫式部の気ままに源氏物語」、YouTube「おうちで読もう百人一首」シリーズ等を発表。主な出演作は「子午線の祀り」（第25回読売演劇大賞最優秀作品賞）「雁作・桜の森の満開の下」日生劇場「アリスのクラシックコンサート」「アラジンと魔法のランプ」等。能を喜多流栗谷明生に、新内節を鶴賀流第十一代家元鶴賀若狭掾(人間国宝)に師事。「平家物語」の朗読指導にも力を入れている。



須川崇志（Bass,Cello）

群馬県伊勢崎市出身。11 歳の頃にチェロを弾き始め、18 歳でジャズベースを始める。2006 年、ボストンのバークリー音楽大学を卒業。その直後に移住したニューヨークでピアニスト菊地雅章氏に多大な影響を受ける。2009 年に帰国後、辛島文雄トリオを経て日野皓正バンドのベーシストを 6 年間務める。現在は峰厚介カルテット、本田珠也トリオ、八木美知依トリオ他多くのグループに参加。数多くの国際ジャズフェスティバルに出演。近年は、Audi A5 新車発表会での楽曲制作と演奏(2017)、岡本太郎記念館の企画展「日本の原影」のためのソロ楽曲制作(2019)や、俳優の金子あいの舞台「平家物語」に即興演奏で参加。米津玄師「ゆめうつつ」、YUKI「泣かない女はいない」(2021) などレコーディング参加作品も多数。また 2018 年にデビューアルバム作品「Outgrowing」（レオ・ジェノヴェーゼ, トム・レイニー）を、2020、21 年に自身が主宰するピアノトリオ、Banksia Trio（林正樹, 石若駿）で「Time Remembered」, 「Ancient Blue」全 3 作のリーダーアルバムをリリースしている

以上

語りとジャズの魂のセッション
源平合戦が、今、よみがえる――

語りと弦で聴く

平家物語

（一ノ谷・壇ノ浦）



語り芝居

金子あい



コントラバス・チェロ

須川崇志

平家物語 ～語りと弦で聴く～ 一ノ谷・壇ノ浦

坂落 敦盛最期 小宰相身投 那須与一 壇浦合戦 先帝身投

原文だからこそ味わえる、言葉の豊かさ、朗々とした響き——。

平知盛、源義経、平敦盛、熊谷直実、小宰相、那須与一、梶原景時、二位尼……激動の時代を必死に生きた人々を、俳優・金子あい、鮮やかに語りあげ、気鋭のJAZZベーシスト・須川崇志が魂を揺さぶる圧巻の演奏で物語を表現する——唯一無二、必見の舞台!!

【あらすじ】

【坂落】平家の意表を突き、急峻な崖を馬で駆け下り背後から急襲する源義経軍。平家は一ノ谷合戦で惨敗する。【敦盛最期】敗走する平家軍を追う源氏の侍、熊谷直実。大將軍と目をつけたのは美しい若武者平敦盛だった。直実は泣く泣く首を討つ。【小宰相身投】夫の戦死の報せに身重の小宰相は、生きる希望を失い暗い海に身を投げる。【那須与一】屋島合戦で平家が小舟にかかげた扇の的。義経の命令を受けて、与一は自らの命をかけて矢を放つ。【壇浦合戦】源平合戦の勝敗を決する壇ノ浦。意気盛んな源氏方では、義経と梶原景時の同士争いが起きる。平知盛は「戦いは今日が最後。名を惜しめ、命を惜しむな」と味方を奮い立たせる。【先帝身投】義経に水主楢取を射殺された平家は、船を操ることができない。「浪の下にも都はございます」と、二位尼は三種の神器をかかえ、安徳天皇もろとも壇ノ浦の海に沈んだ。平家が敗れ、源平の戦いは幕を下ろす。



金子 あい 語り芝居・構成・演出

東京藝術大学大学院デザイン科修了。2004年より『平家物語』を語り始める。『平家物語～語りと波紋音』を全国で公演。20年より須川崇志と舞台映像『俊寛』『木曾義仲』『滅亡の焔』を発表。主な出演『子午線の祀り』『雁作・桜の森の満開の下』『日生劇場『アラジンと魔法のランプ』『六道御前』等。能を喜多流粟谷明生に、新内浄瑠璃を鶴賀流第十一代家元鶴賀若狭掾(人間国宝)に師事。



須川 崇志 コントラバス・チェロ

11歳でチェロを、18歳でコントラバスを始める。パークリー音楽大学卒業後、ニューヨークを拠点に活動。2009年帰国後、辛島文雄トリオを経て日野皓正バンドのベーシストを6年間務める。自身のリーダーズバンドBanksia Trioの他、峰厚介カルテット、本田珠也トリオ、八木美知依トリオ等多くのグループに参加。『Outgrowing』『Time Remembered』『Ancient Blue』をリリース。

もっと楽しくなる!『平家物語』はじめて講座

見どころ、楽しみ方を原文とともに分かりやすくお話しします。どなたでもご参加いただけます。①～④は同じ内容です。

会場 座・高円寺 阿波おどりホール(受付13:40～)

①4月21日(木) ②5月6日(金) 14:00～15:00

※定員を超える場合はお断りすることもございます。

オンライン (お申込み後にURLをお知らせします)

③4月21日(木) ④5月6日(金) 20:00～21:00

【お申込み】090-1232-1363(10:00～18:00)

auaplus@gmail.com 詳細は→https://aikanecko.com

無料

申込フォーム



照明 和田東史子 | 音響 荒木まや | アートディレクション トクマスヒロミ
衣裳・ヘアメイク 細田ひなこ | 舞台監督 穂苅竹洋 | 演出助手 伊奈山明子
| ドラマツルク 野澤千佳子 | デザイン art unit ai+ | 宣伝写真(金子) bozzo
| 後援 杉並区 | 協力 株式会社藤原プロデュース かなえのかい F&J Bridge with Japan
| 提携 NPO法人劇場創造ネットワーク/座・高円寺 | 企画・制作・主催 art unit ai+

【チケット料金】前売当日共、全席指定

一般=5,000円 / ペアチケット=9,000円(2名1組)

U20チケット=2,000円(art unit ai+のみ取扱。要当日身分証)

※未就学児の入場はご遠慮いただいております。

【チケット発売】3月24日(木) 午前10:00

【チケット取扱い】

◎座・高円寺チケットボックス(月曜定休)

03-3223-7300(10:00～18:00) / 窓口(10:00～19:00)

https://za-koenji.jp/ (無休24H受付)

【チケット取扱い・お問い合わせ】

◎art unit ai+ 090-1232-1363(10:00～18:00)

auaplus@gmail.com

https://aikanecko.com (オンライン予約可能)

5/25(水)	26(木)	27(金)	28(土)	29(日)
	14:00★◆		14:00★◆	14:00
19:00		19:00		

★…託児サービス

◆…ポストトーク 26日:出演者 / 28日:出演者+永田砂知子(波紋音)

公式サイト https://aikanecko.com

みどころや原文解説など楽しむための情報満載!

チケットや講座の予約も可能です。

最新映像「平家物語～滅亡の焔」も無料配信中!



◎以下のサービスは劇場で承ります。

お申込・お問合せは座・高円寺チケットボックスTEL:03-3223-7300まで。

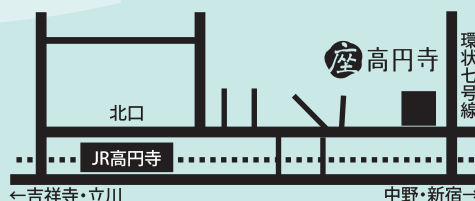
※車椅子スペースをご利用の方は、前日までにお申込みください(定員あり)。

※障がい者手帳をお持ちの方は、座・高円寺チケットボックス(窓口・電話)でご予約いただくと1割引になります。*託児サービス(定員あり・対象年齢1歳～未就学児・1週間前までに要予約) 料金:1,000円。

◎座・高円寺の劇場回数券「なみちけ」もご利用いただけます。

「なみちけ」は、4枚綴りのチケット引換回数券。座・高円寺で上演する主催・提携公演であれば、お一人1枚1ステージにご利用になれます。一つの公演に何回足を運んでも、ご同伴のお友達と一緒に使ってもOK。一般用12,000円/1シート(3,000円×4枚)、学生及びシルバー用10,000円/1シート(2,500円×4枚)です。詳細は座・高円寺チケットボックスまで。

【ご来館のみなさまへ】 新型コロナウイルス感染防止のため、ご来館の皆さまにも来館時の検温、手指消毒やマスク着用などを願っています。また、体調に不安を感じる方、直近に感染者との濃厚接触が確認される方は、ご来館をお控えくださいますようお願いいたします。感染拡大の状況によっては情報に変更がでる可能性があります。ご来館の際には最新情報のご確認をよろしくお願いします。



座・高円寺1 東京都杉並区高円寺北2-1-2 03-3223-7500
JR中央線高円寺駅北口徒歩5分

*土日・祝日の中央線快速は高円寺駅に停車しませんのでご注意ください。
*駐車場はございませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。